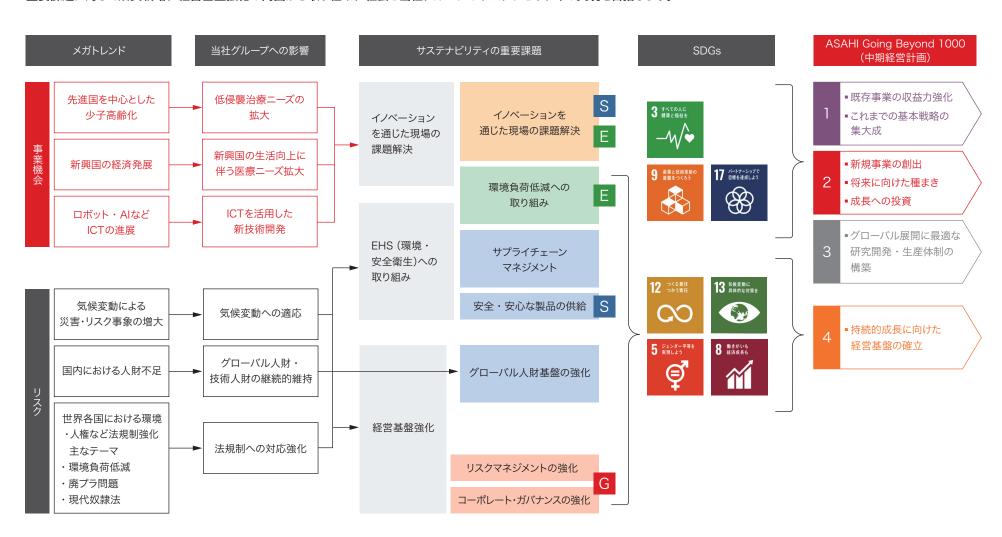
財務戦略

▋環境認識と重要課題 (マテリアリティ)

2-5

事業環境の変化が当社グループに与える影響を鑑み、サステナビリティの重要課題を検討しました。

重要課題に対して成長戦略、経営基盤強化の両面から取り組み、社会と当社グループのサステナビリティの実現を目指します。



■重要課題(マテリアリティ)への取り組みと進捗

捗 2-6

各重要課題に対する当社グループの取り組みと指標、実績を一覧化しました。

重要課題		取り組み	指標と実績
イノベーションを通じた 現場の課題解決	イノベーションを通じた 現場の課題解決 (→p.57参照)	 ●患者様の肉体的・精神的・経済的負担を軽減する製品の開発(メディカル事業) ●顧客ニーズに対応した製品の開発(デバイス事業) ・現場との協働 ・研究開発体制の強化 ・技術力の向上(技術戦略・知的財産戦略) ・グローバル生産体制の強化 ・DXの推進 	世界の医療と人々のQOL向上 当社の製品が救う患者様の数 (当社推計) 年間354万人 ・売上高研究開発費比率 10.8% ・特許権/意匠権保有件数 806件 ・設備投資金額 14,456百万円
EHS (環境・安全衛生) への取り組み	環境負荷低減への取り組み (→p.79参照)	●CO₂排出量削減の取り組み推進、再生可能エネルギーの利用など ●地域清掃活動など各拠点で環境保護のための取り組みを実施	・Scope1+2削減目標
	サプライチェーンマネジメント (→p.86参照)	●「朝日インテックグループ調達方針」に基づく法令・社会規範遵守 ●安定供給・高品質維持のためのサプライヤー監査	グローバルに常に安定した供給体制を構築
	安全・安心な製品の供給 (→p.88参照)	●グループ共通のポリシーに基づく「品質方針」による品質保証の整備 ●品質マネジメントシステムの認証取得や外部監査の受け入れ	
経営基盤強化	グローバル人財基盤の強化 (→p.66参照)	●人財マネジメント (人財ビジョンの浸透・人事制度改革) ●働きがいのある職場づくり (健康経営、ダイバーシティ推進)	 ・外国人管理職比率 (グローバル)*1 65.9% ・女性管理職比率 (グローバル)*1 36.3% ・女性管理職比率 (単体)*2 12.0% ・新卒技術系採用女性比率 21.9%
	リスクマネジメントの強化 (→p.114参照)	●大規模災害への対応、BCP (事業継続計画) ●情報セキュリティの強化	安全と信頼を基盤とした事業継続
	コーポレート・ガバナンスの強化 (→p.110参照)	●取締役会の実効性の向上●指名・報酬諮問委員会の設置	取締役のダイバーシティ強化(女性比率16.7%)

- *1 当社グループにおける各規定の管理職基準に基づき算定しています。
- *2 有価証券報告書の開示基準を適用して算定しています。